

内 秘
令和 2年12月22日

各 所 属 長 様

総 務 部 長

令和2年度市長奨励賞及び善行賞の授与について（通知）

このことについて、先に職員（団体を含む）の各種活動状況調査を行い、各部局からの推薦をもとに審査・選考した結果、下記のとおり選出いたしました。また、賞の授与につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、仕事納めの式では実施せず、各部局長を通して該当者（所属）へ授与いたしますので、併せて、お知らせいたします。

（秘書課秘書係）

記

令和2年度受賞者（所属）及び受賞理由

1 市長奨励賞

【職務上】

① 政策部 未来の芽創造課、情報政策課

都市計画部 建築住宅課

東京大学、帝国データバンク、三菱総研との間で連携協定を締結し、「超スマート自治体研究協議会」を設立。その取組の一環として、庁内のクローズドデータ（住民基本台帳、固定資産税台帳、水道使用量）を活用し、空き家の状況を推計・可視化を行った。空き家調査を委託することなく、リアルタイムに状況を把握・更新、的確な判断が可能となる実態調査システムを構築したことが評価され、総務省のICT地域活性化大賞2020の奨励賞を受賞。

② 財務部 収納課 係長 三輪田 明 光

24年もの長きにわたり、税務職員として職務に精通したことが高く評価され総務省自治税務局の令和2年度地方公共団体税務職員自治税務局長表彰を受賞した。

これまで固定資産税や国民健康保険税の賦課業務、また、市税収納業務等の税務行政全般に従事及びその推進に尽力しており、税務職員としての実積並びに勤務成績に顕著なものがある。現在は、収納管理係長として収納管理業務を担い、また、係員の指導を続けながら堅実かつ公平・公正に業務に取り組む姿勢は、他の職員の模範となっている。

③ 財務部 資産税課 副参事 天 田 功

15年もの長きにわたり、税務職員として職務に精通したことが高く評価され、

令和元年10月7日に総務省自治税務局の令和元年度地方公共団体税務職員自治税務局長表彰を受賞した（群馬県内の被表彰者は、県職員2人を含む3人）。

特に市民税・県民税の賦課において、未申告者への申告勧奨を長きにわたり行い、税務署調査により、個人所得の把握に努め、市民税・県民税の適正課税に尽力した。また、徴収においても力を注ぎ、悪質滞納者へは毅然と対応するなど、滞納の抑制に努めた。現在は、財務部資産税課土地係長として固定資産税・都市計画税の公平公正な賦課事務に取り組み、本市税務行政の向上に貢献している。

④ 健康部 部長 中西 啓子

35年以上にわたり、保健師として公衆衛生事業に従事した業績が認められ、公衆衛生事業功労者に推薦され日本公衆衛生協会会長表彰を令和2年2月に受賞。

昭和58年に入職以来、母子保健事業、成人保健事業、児童家庭部門において、公私立保育所（園）の児童の健康管理等に対する積極的な保健衛生活動を実施してきた。特に、ダウン症児親の会の設立に尽力し、家族に寄り添った支援を行ってきた。健康増進分野においては、健康運動指導士の資格を取得し、市民の健康維持のため、積極的に健康教室の開催や運動定着の為に自主化活動グループの立ち上げに携わった。また平成27年からは統括保健師として90名を超える保健師の組織横断的な人材育成や災害派遣等の様々な健康危機管理等の活動にも力を入れ、常に他の保健師をリードし前橋市の公衆衛生活動の発展に尽力してきた。

⑤ 産業経済部 にぎわい商業課

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として行った特別定額給付金について、本市では国の閣議決定からわずか11日後の5月1日には申請受付を開始し、中核市の中でもトップクラスのスピードで支給を進めた。特に、全国的にトラブルが多かったオンライン申請での処理遅延を防ぐとともに、申請者の利便性を考慮した本市独自の申請書を定め、さらに、ドライブスルー申請窓口の設置や未申請者への勧奨通知送付など、きめ細かな対応に努めた結果、対象者の99.9%を超える者に給付金を支給した。

この取組により、新型コロナウイルス感染症の拡大により困難な状況に置かれている市民等に対する経済的な支援に大きく貢献した。

⑥ 都市計画部 部長 笠間 良一

31年以上にわたり、土地区画整理事業の推進に第一線で活躍し、前橋市のまちづくりに多大な貢献をした。その功績が認められ、令和2年度、46都道府県及び303市町村が会員の「公益社団法人街づくり区画整理協会」の会長賞を受賞した。

⑦ 都市計画部 市街地整備課

中心市街地の目指すべき将来像を市民中心に議論し、まちづくりのビジョンを共有するためのアーバンデザインを令和元年9月に策定。一年間という短期間であり

ながら、これまでの行政計画とは異なる新しいかたちの計画をまとめ、民間主体のまちづくりを推進する機運を醸成した。また、まちづくりの担い手となる団体の設立にあたっては新しい時代の前橋独自の組織形態の検討に参画し、民間の資金と人材により公的な役割を担う組織として前橋デザインコミッションが設立された。

この一連の取組である「前橋市アーバンデザインの策定とその後の民間主体のまちづくり」が特に優秀な取組として評価され、第2回先進的まちづくり大賞で最高賞の国土交通大臣賞を受賞した。

⑧ 教育委員会事務局 生涯学習課 富士見公民館

富士見公民館は、地域特性や住民ニーズに応じた社会教育事業の実施により、地域に根づいた「学びの拠点」としての公民館機能を発揮している。特に、子どもたちを対象に豊かな自然を活かした体験プログラムを行う「ふじみフレンドシップキャンプ」は、学校・地域・社会教育施設・ボランティア団体等との連携により、子ども同士の交流を深めるだけでなく、地域の様々な人との関わりの中で子どもの社会性を育み、“地域の子どもの地域で育てる”実践的な取組となっている。また、自治会連合会、体育協会、文化協会、青少年団体等の地域の各種団体活動の支援や小・中学校との連携など、活力ある地域づくりを推進している。

これらのことが評価され、令和2年2月14日に「優良公民館文部科学大臣表彰」を受賞。

⑨ 教育委員会事務局 生涯学習課 富士見公民館 副主幹 橋本昌之

平成12年度から16年度まで下川淵公民館、24年度から29年度まで中央公民館、30年度から現在まで富士見公民館に勤務している。その間、社会教育の拠点である公民館の主力として活躍、来館者には冷静かつ丁寧に対応、豊富な経験を活かして他の職員へのアドバイスも的確である。また、群馬県公民館連合会事務局長を務めたことにより、県内公民館職員の資質の向上と、公民館同士の連携を深めることなどに貢献した。特に、群馬県で開催した第39回全国公民館研究集会・第58回関東甲信越静公民館研究大会でも、実行委員会事務局として県内職員を取りまとめ、成功に導いた。またそれらの功績が認められ、令和元年度に全国公民館連合会優良職員表彰を受賞。

【職務外】

該当なし

2 善行賞

① 福祉部 介護保険課 会計年度任用職員 高 橋 遼

令和2年7月21日、石倉町地内・群馬大橋において、手すりに登り利根川へ身を投げかけている市民を発見。先に駆け付けた通行人が説得し、投身自殺を踏み留まらせている間に、警察に通報。到着した警察官に、通行人と協力して身柄を引き渡した。この人命救助の功労に対し、前橋警察署長から感謝状が授与され、市職員に対する市民からの信頼向上に大きく貢献した。

② 財務部 財政課 副主幹 有 賀 信 介 水道局 水道整備課 課長 茂 木 政 史 主任 小 泉 理 水道局 浄水課 係長 西 村 直 之

令和元年12月12日、上小出町地内の交差点にて横断歩道を横断中の自転車が、左折してきた自動車と衝突した。自転車の運転手は高齢者で、そのまま転倒し立ち上がれない状態であった。

当時の浄水課職員である茂木浄水課長ほか浄水課職員3名は敷島浄水場から水道局へ公用車で会議に向かう途中、事故を目の前で目撃した。すぐに公用車を安全な場所へ停車し、被害者のもとへ駆け寄り周囲の安全を確保するとともに、速やかに消防及び警察に連絡した。また交差点内の事故であり周辺の交通が滞り二次災害の危険があったため、手信号による交通整理を行い警察が到着するまで円滑な交通誘導に努めた。救急車が到着するまで被害者を励ますとともに、事故を起こして動揺していた加害者にも声をかけ落ち着かせた。被害者を救急隊員へ引継いだ後、警察の現場検証に立ち会い、事故状況を詳細に説明した。このように、迅速かつ的確な対応により人命救助、二次災害の防止に大きく貢献した。